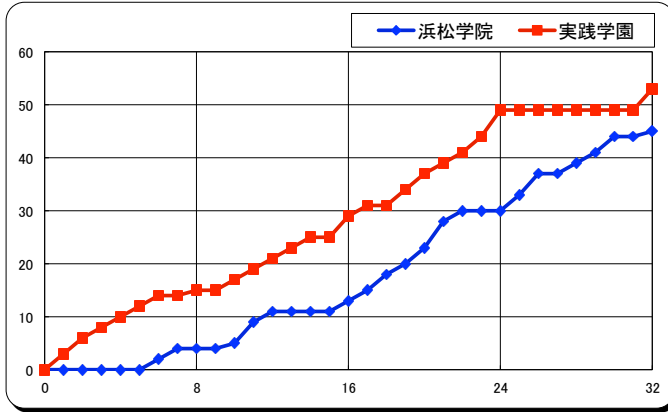




THE 44th ALL ALL JAPAN
Jr HIGH SCHOOL
BASKETBALL CHANPIONSHIP

【得点経過】



大会名	平成26年度全国中学校体育大会 第44回 全国中学校バスケットボール大会	
会場	高松市総合体育館	
日時	平成26年8月25日(月) 9:00	
コート	TAコート	第1試合
カテゴリー	男	準決勝
主審	玉木 彰治	(本部)
副審	近井 英俊	(香川)
副審	大野 哲広	(奈良)
Team A	浜松学院	Team B 実践学園
	45	53
	静岡 ●	東京 ○
		OT

【BOXスコア】

Team A		浜松学院						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	亀山 憧弥	×	5	0	2	1	1	
5	ダシルバヒサシ	×	6	0	3	0	2	
6	常田 耕平	×	18	1	7	1	4	
7	石川 晴道	×	14	3	2	1	4	
8	早川 和輝	×	2	0	1	0	4	
9	前嶋 健汰	DNP	0	0	0	0	0	
10	河合 優作	DNP	0	0	0	0	0	
11	小川 博行	DNP	0	0	0	0	0	
12	山村 吏玖	DNP	0	0	0	0	0	
13	赤土 大介	DNP	0	0	0	0	0	
14	長坂 元暉	DNP	0	0	0	0	0	
15	若山 武瑠	DNP	0	0	0	0	0	
16	葉山 大誠	DNP	0	0	0	0	0	
17	中村 健生	DNP	0	0	0	0	0	
18	深田 怜音	DNP	0	0	0	0	0	
監督	森下 貴之						0	
コーチ	石川 友康						0	
合計			45	4	15	3	15	

Team B		実践学園						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	深澤 英吾	×	15	1	4	4	0	
5	町井 丈太	×	11	1	4	0	2	
6	高草 一馬	DNP	0	0	0	0	0	
7	多田 竜之介	×	7	0	3	1	3	
8	鈴木 雄大	DNP	0	0	0	0	0	
9	阿保 柊二	×	10	2	2	0	1	
10	島田 英瑠	DNP	0	0	0	0	0	
11	江川 航希	DNP	0	0	0	0	0	
12	矢口 拓歩	DNP	0	0	0	0	0	
13	石川 悟	DNP	0	0	0	0	0	
14	土屋 成海	DNP	0	0	0	0	0	
15	磯部 真希	DNP	0	0	0	0	0	
16	樋口 将馬	DNP	0	0	0	0	0	
17	若月 遼	/	0	0	0	0	0	
18	小玉 大智	×	10	0	5	0	2	
監督	森 圭司						0	
コーチ	小林 真澄						0	
合計			53	4	18	5	8	

【戦評】

1年前の準決勝の再戦となった、前年度優勝浜松学院(静岡)と前年度3位実践学園(東京)の対戦。
両チームハーフコートマンツースタート。実践学園#9の3Pで先制、#5のスチールからの速攻で続く。開始2分リズムに乗れない浜松学院タイムアウト。しかしその後も実践学園はDefリバウンドを確実におさえ、着々と加点。#5の速攻でリードを10点に広げ、#18もゴール下で粘りをみせる。浜松学院は#5の個人技で追いつくも実践学園15-4浜松学院で1Q終了。2Q浜松学院はリングに嫌われていたシュートが決まりはじめて一進一退のゲーム展開となる中、実践学園#7がハイポストからのジャンプシュートを決め14点差とし、1歩抜け出す。残り2分を切った時点で浜松学院タイムアウトをとるも、実践学園29-13浜松学院の16点差で前半を終える。
3Q浜松学院はDefを1-3-1ゾーンに変更。浜松学院#5のドライブでスタート。実践学園も#9がジャンプシュートを決める。浜松学院も#7・3Pで反撃開始。#6のゴール下が決まり11点差になった時点で実践学園タイムアウト。直後、浜松学院も#7の3P、#8、#7の速攻で残り2分9点差にするも、実践学園#4が速攻からバスケットカウント、フリースローも決め両者互角の戦いとなるが、実践学園#5がブザービータの3Pを決め、実践学園49-30浜松学院で3Q終了。4Q浜松学院#6の3P、ドライブ、#8のリバウンドシュートで12点差。実践学園たまらずタイムアウト。その後も浜松学院#7、#6が得点し8点差につめる。残り2分20秒。浜松学院タイムアウト。浜松学院#7の3Pが決まり5点差。しかし実践学園#18がゴール下シュートを連続でねじこむなど白熱の終盤となるが、1Qのリードがものをいい、実践学園53-45浜松学院で試合終了。実践学園が昨年の雪辱を果たし決勝に進出した。

【戦評記入者】

藤原 正徳